

平成23年度戦略的基盤技術高度化支援事業

経済産業省中小企業庁より、以下のとおり発表がありました。

「戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)」県内2件採択
※全国の申請件数652件、採択件数120件(うち近畿管内27件)

■ 事業採択2件

(1)

○計画名

FRP樹脂成形金型用DLC膜とその大型化技術の開発

○研究開発の要約

本研究開発では、FRP大型金型における従来の表面処理技術である硬質クロムめっきの代替として、DLC(ダイヤモンドライクカーボン)コーティングを用いたFRP大型金型技術の開発を行う。DLCコーティング金型技術では従来の硬質クロムめっきに比べ、金型の高品質化、低コスト化、短納期化を実現し、環境汚染物質の低減にもつながることが期待される。

○事業管理機関名

公益財団法人わかやま産業振興財団

○(株)保田鉄工所【管理機関：わかやま産業振興財団】

硬質クロムメッキの代替としてダイヤモンドライクカーボンコーティングを用いたFRP大型金型技術の開発
参画機関：(株)保田鉄工所、和歌山県工業技術センター等

○認定事業者名

株式会社保田鉄工所

○参画機関

株式会社保田鉄工所、和歌山県工業技術センター等

(2)

○計画名

複合樹脂の含浸による新しい木材プラスチック化技術の開発

○研究開発の要約

木材の三つの性能を向上させるため、木材の細胞壁内の微細組織に複合樹脂を含浸、その末端水酸基と樹脂を反応、さらに樹脂同士の架橋反応に進展させ硬質層を形成させる、これは木材の根源組織の構造をプラスチック化する新技術で、飛躍的な性能結果(寸法安定、ヤケ防止、硬質化)を国産材で、確認できている。従来、家具や乗り物内装用の化粧木材で寸法が狂う、褐色にヤケる、軟質で傷が付く等のニーズに対応した技術研究である。

○事業管理機関名

和歌山県中小企業団体中央会

○認定事業者名

三木理研工業株式会社

○参画機関

三木理研工業株式会社、和歌山県工業技術センター等



掲載日付: 2011 年 07 月 15 日